

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	平成29年4月1日	終期	令和2年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市漆器同業組合補助金 経済産業省指定の伝統的工芸品「新潟漆器」の、伝統産業の振興を図ることを目的とする同組合に対する補助金							
款・項・目	商工費・工業費・工業振興費							
所属等	経済部 企業誘致課 電話025-226-1689							

年度	平成29年度(1年目)	平成30年度(2年目)	令和元年度(3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)	150	150	550
	決算(千円)	150	150	550
補助率	48.4%	46.7%	50%(予定)	

目 標	販路拡大を目的とした展示会を開催して普及及び宣伝活動を実施する。また、講習会や研修を行い後継者の育成を図る。 <目標が数値でない場合の評価方法> 実績報告書や活動実績などを総合的に判断し評価する。		
-----	--	--	--

目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上			
	達成率 80%以上			
	達成率 50%以上			
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	<ul style="list-style-type: none"> ○展示会発表 <ul style="list-style-type: none"> ・全国伝統的工芸品センター H29年4月18日、6月7日、7月20日、9月12日、11月15日 ・関東ブロック伝統的工芸品展2017 H30年2月7日～13日 ・新潟漆器店in旧小澤家住宅 平成29年8月1日～8月31日 ○成果 <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏販売額前年増2割達成 ・新販路4件獲得 ①TRUNKHOTELオリジナルプライダルギフト採用 ②銀座夏野にて「mitate著」販売開始 ③写真家瀧本幹也氏の写真フレームに採用 ④銀座にオープンの高級店舗「はっこく」付け台を全席分制作 ・全国TV放送1件 「イッピン」にて「変幻自在! 漆が竹に金属に～新潟漆器～」(BSプレミアム2017/6放送、NHK総合2017/12放送) 	<ul style="list-style-type: none"> ○展示会発表 <ul style="list-style-type: none"> ・インテリアライフスタイル展 H30年5月29日～31日 ・全国伝統的工芸品センター H30年7月19日～21日 ・関東ブロック伝統的工芸品展2018 H30年11月22日～25日 ・新潟漆器店in旧小澤家住宅 平成30年8月1日～8月31日 ○成果 <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏販売額前年増2割達成 ・新販路3件獲得 ①都内漆器卸商社「高木佐」契約。都内百貨店への卸開始。 ②都内商社「グラムスリー」契約。パリ市内kinase常設販売開始。 ③都内高級レストラン「sio」納品。 	<ul style="list-style-type: none"> ○展示会発表(予定) <ul style="list-style-type: none"> ・京都四条河原町計画(鹿児島cainoya) ・国際テーブル&キッチンウェアEXPO(東京ビックサイト) ・インテリアライフスタイル展(東京ビックサイト) ・伝統工芸青山スクエア企画展(青山スクエア) ・京都四条河原町計画(京都) ・ギフトショー2019出展(東京ビックサイト) ・香港HOWポップアップ(香港) ・インテリアライフスタイル展(東京ビックサイト) ・台湾百貨店催事(台湾高雄) ・関東ブロック伝統的工芸品展(羽田空港) ・ホテルレストランショー(幕張メッセ)

補助事業者による情報の公表	パンフレット等において、当該協議会の運営費の一部は新潟市の補助金に基づくものである旨を表示		
---------------	---	--	--

チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
	b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
	c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
	d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	×

評価欄	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組>		
	目標未達成の原因分析	<g～hにおける取組> 具体的な目標の数値化はないが、展示会においては入場人数の増加や展示内容の充実が見て取れる。また、実績報告書において総合的に判断しているので現状維持としたい。		
		<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>		

① 拡充・改善 (補助率, 補助額, 補助対象経費, その他) ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 新潟市漆器同業組合は、展示会における販売促進活動や首都圏でのPR活動を精力的に行っている。また、新ブランドの開発やデザイナーとのコラボレーションも精力的に行っている。これにより、毎年取引先の増加、新潟漆器認知度の上昇が見受けられるため、産業の活性化に寄与していると評価できる。				
--	--	--	--	--